

2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年7月29日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生
 問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員管理部門統括（氏名） 北村恵一（TEL）(03)5927-1020
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利 益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,926	△18.3	△632	—	△635	—	△662	—	△662	—	803	—
2020年3月期第1四半期	17,052	△23.8	40	△98.4	△30	—	△168	—	△169	—	△957	—
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2021年3月期第1四半期	△54.72		—		—		—		—		—	
2020年3月期第1四半期	△13.97		—		—		—		—		—	

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	108,801	62,860	62,852	57.8	5,192.80
2020年3月期	106,103	62,541	62,534	58.9	5,166.39

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	50.00	—	40.00	90.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,300	11.5	1,100	—	1,200	—	900	—	74.36
通期	77,500	9.6	2,300	120.3	2,500	153.4	1,800	322.2	148.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) , 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	12,972,187株	2020年3月期	12,972,187株
2021年3月期1Q	868,409株	2020年3月期	868,156株
2021年3月期1Q	12,103,890株	2020年3月期1Q	12,104,845株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は, 当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており, 実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(追加情報)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が拡大し、急速に悪化しました。また、日本経済も、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による輸出の急激な減少、企業収益の悪化にともなう設備投資の落ち込みなどにより大きく悪化しました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場であるロボット・半導体製造装置などの設備産業業界においては、通信機器向けや医療機器向けの需要は好調でしたが、全体としての需要は低調でした。加えて、新型コロナウイルス感染症の感染防止を目的としたフィリピン政府の休業命令により、前連結会計年度末の2020年3月中旬から当連結会計年度の2020年5月中旬までSANYO DENKI PHILIPPINES, INC. の操業を停止したため、生産活動に遅れが生じました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上収益は13,926百万円（前年同期比18.3%減）となり、連結営業損失は632百万円（前年同期は連結営業利益40百万円）、連結税引前四半期損失は635百万円（前年同期は連結税引前四半期損失30百万円）、親会社の所有者に帰属する四半期損失は662百万円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失169百万円）となりました。

受注高は17,758百万円（前年同期比8.2%増）、受注残高は20,738百万円（前年同期比38.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上収益は14,198百万円（前年同期比18.7%減）となり、セグメント損失は445百万円（前年同期はセグメント損失387百万円）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は1,643百万円（前年同期比11.5%減）となり、セグメント損失は13百万円（前年同期はセグメント損失39百万円）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は744百万円（前年同期比40.1%減）となり、セグメント損失は16百万円（前年同期はセグメント利益88百万円）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は2,265百万円（前年同期比3.3%増）となり、セグメント利益は82百万円（前年同期比115.8%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

なお、SANYO DENKI PHILIPPINES, INC. においては、新型コロナウイルス感染症の感染防止を目的としたフィリピン政府の休業命令により、前連結会計年度末の2020年3月中旬から工場の操業を停止してきましたが、当連結会計年度の2020年5月18日より生産活動を再開しました。これにともない、セグメント売上収益は2,601百万円（前年同期比45.7%減）となり、セグメント損失は353百万円（前年同期はセグメント利益92百万円）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クリーニングシステム事業

クリーニングシステム製品「San Ace」は、通信装置、電源装置、医療機器向けの需要が増加しました。また、半導体製造装置やロボット等のファクトリーオートメーション向けの需要は堅調でした。一方、太陽光発電装置やオフィスオートメーション向けの需要は停滞しました。

さらに、SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.において、前述のとおり2020年3月中旬から5月中旬まで操業を停止していたため、この事業部の業績は大きく落ち込みました。

その結果、売上収益は3,295百万円(前年同期比37.2%減)、受注高6,140百万円(前年同期比16.2%増)、受注残高7,521百万円(前年同期比82.4%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会インフラ、産業設備および、情報通信向けなどの需要が低調でした。また、お客様の工期の延期も重なり、受注が大幅に落ち込みました。

その結果、売上収益は1,078百万円(前年同期比24.6%減)、受注高1,468百万円(前年同期比20.4%減)、受注残高2,542百万円(前年同期比13.2%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、中国の5G向けの需要増加を背景に、電子部品実装機および、金属加工機向けの需要が増加に転じました。また、半導体製造装置やウエハ搬送ロボット向けの需要は堅調に推移しました。

一方、工作機械や溶接ロボット、射出成形機向けの需要は引き続き低調でした。

その結果、売上収益は8,147百万円(前年同期比4.2%減)、受注高8,344百万円(前年同期比15.3%増)、受注残高8,713百万円(前年同期比28.8%増)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器および電気材料は、医療機器業界向けの需要が好調に推移しました。また、防災用のリチウムイオン電池を搭載した無停電電源装置の需要も堅調に推移しました。

一方、太陽光発電事業は生産縮小の影響が大きく、需要は大幅に減少しました。

その結果、売上収益は1,045百万円(前年同期比28.6%減)、受注高1,255百万円(前年同期比20.8%減)、受注残高1,063百万円(前年同期比7.0%増)となりました。

⑤電気工事業

電気工事業は、鉄鋼市場の悪化により需要は低迷しました。また、設備投資削減及び補修費削減にともない、引合いも減少しました。

一方、再生エネルギー向けの需要は堅調に推移しました。

その結果、売上収益は360百万円(前年同期比11.3%減)、受注高548百万円(前年同期比20.4%増)、受注残高896百万円(前年同期比8.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は2,697百万円の増加、負債合計は2,379百万円の増加、資本合計は318百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、現金及び現金同等物の増加5,544百万円、営業債権及びその他の債権の減少4,705百万円、棚卸資産の増加1,760百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、借入金(流動負債)の増加4,987百万円、営業債務及びその他の債務の減少1,433百万円、退職給付に係る負債の減少1,202百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、その他の資本の構成要素の増加634百万円、利益剰余金の減少314百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、19,186百万円となり、前連結会計年度末より5,544百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の営業活動による資金の増加は、2,520百万円(前年同期間は2,039百万円の増加)となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権の減少額4,299百万円、棚卸資産の増加額1,815百万円、減価償却費及び償却費1,313百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の投資活動による資金の減少は、900百万円(前年同期間は1,867百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出587百万円、無形資産の取得による支出250百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の財務活動による資金の増加は、3,974百万円(前年同期間は792百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額5,000百万円、配当金の支払額485百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年6月16日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		13,642	19,186
営業債権及びその他の債権		25,485	20,780
その他の金融資産		427	464
棚卸資産		22,007	23,767
その他の流動資産		352	731
流動資産合計		61,915	64,931
非流動資産			
有形固定資産		25,994	25,380
無形資産		4,931	4,848
使用権資産		2,437	2,287
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		8,228	9,314
繰延税金資産		951	413
その他の非流動資産		141	121
非流動資産合計		44,188	43,869
資産合計		106,103	108,801
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		16,246	14,812
借入金		9,443	14,431
リース負債		745	738
その他の金融負債		118	189
未払法人所得税等		149	158
その他の流動負債		1,478	1,958
流動負債合計		28,181	32,287
非流動負債			
借入金		6,293	5,892
リース負債		1,492	1,373
退職給付に係る負債		7,408	6,206
繰延税金負債		1	—
その他の非流動負債		183	180
非流動負債合計		15,380	13,653
負債合計		43,562	45,941
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		43,743	43,428
自己株式		△2,414	△2,416
その他の資本の構成要素		△182	451
親会社の所有者に帰属する持分合計		62,534	62,852
非支配持分		7	7
資本合計		62,541	62,860
負債及び資本合計		106,103	108,801

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上収益		17,052	13,926
売上原価		13,578	11,581
売上総利益		3,474	2,345
販売費及び一般管理費		3,462	3,016
その他の収益		30	40
その他の費用		2	1
営業利益又は損失(△)		40	△632
金融収益		117	97
金融費用		188	100
税引前四半期損失(△)		△30	△635
法人所得税費用		138	27
四半期損失(△)		△168	△662
四半期損失(△)の帰属			
親会社の所有者		△169	△662
非支配持分		0	△0
四半期損失(△)		△168	△662
1株当たり四半期損失(△)			
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)		△13.97	△54.72

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期損失(△)		△168	△662
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		△242	720
確定給付制度の再測定		△0	832
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△545	△86
その他の包括利益合計		△788	1,466
四半期包括利益		△957	803
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		△957	803
非支配持分		0	△0
四半期包括利益		△957	803

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2019年4月1日残高		9,926	11,460	44,768	△2,410	2,363	—
四半期損失(△)		—	—	△169	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△242	△0
四半期包括利益		—	—	△169	—	△242	△0
自己株式の取得		—	—	—	△0	—	—
剰余金の配当		—	—	△665	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	29	—	△30	0
所有者との取引額等合計		—	—	△635	△0	△30	0
2019年6月30日残高		9,926	11,460	43,963	△2,411	2,090	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2019年4月1日残高		△1,285	1,078	64,824	7	64,832
四半期損失(△)		—	—	△169	0	△168
その他の包括利益		△545	△788	△788	△0	△788
四半期包括利益		△545	△788	△957	0	△957
自己株式の取得		—	—	△0	—	△0
剰余金の配当		—	—	△665	△0	△666
利益剰余金へ振替		—	△29	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△29	△666	△0	△666
2019年6月30日残高		△1,830	259	63,200	7	63,207

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高		9,926	11,460	43,743	△2,414	1,668	—
四半期損失(△)		—	—	△662	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	720	832
四半期包括利益		—	—	△662	—	720	832
自己株式の取得		—	—	—	△1	—	—
剰余金の配当		—	—	△484	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	831	—	0	△832
所有者との取引額等合計		—	—	347	△1	0	△832
2020年6月30日残高		9,926	11,460	43,428	△2,416	2,389	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高		△1,851	△182	62,534	7	62,541
四半期損失(△)		—	—	△662	△0	△662
その他の包括利益		△86	1,465	1,465	0	1,466
四半期包括利益		△86	1,465	803	△0	803
自己株式の取得		—	—	△1	—	△1
剰余金の配当		—	—	△484	—	△484
利益剰余金へ振替		—	△831	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△831	△485	—	△485
2020年6月30日残高		△1,938	451	62,852	7	62,860

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期損失(△)		△30	△635
減価償却費及び償却費		1,251	1,313
受取利息及び受取配当金		△117	△97
支払利息		37	29
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		3,508	4,299
棚卸資産の増減額(△は増加)		△509	△1,815
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		△1,582	△597
その他		△63	148
小計		2,494	2,644
利息の受取額		12	12
配当金の受取額		105	84
利息の支払額		△37	△29
法人所得税等の支払額		△535	△190
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,039	2,520
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△1,517	△587
無形資産の取得による支出		△536	△250
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		0	0
その他の金融資産の売却による収入		81	12
その他		105	△75
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,867	△900
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△200	5,000
長期借入による収入		2,000	-
長期借入金の返済による支出		△193	△398
自己株式の取得による支出		△0	△1
配当金の支払額		△667	△485
その他		△145	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー		792	3,974
現金及び現金同等物に係る換算差額		△271	△51
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		692	5,544
現金及び現金同等物の期首残高		11,693	13,642
現金及び現金同等物の四半期末残高		12,385	19,186

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	12,065	1,840	1,241	1,674	230	17,052	—	17,052
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	5,400	16	2	517	4,560	10,495	△10,495	—
計	17,466	1,856	1,243	2,192	4,790	27,548	△10,495	17,052
セグメント利益または 損失(△)	△387	△39	88	38	92	△207	247	40
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	117
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	188
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	△30

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額247百万円は、セグメント間取引消去です。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	10,174	1,619	732	1,381	18	13,926	—	13,926	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	4,023	23	12	883	2,583	7,526	△7,526	—	
計	14,198	1,643	744	2,265	2,601	21,453	△7,526	13,926	
セグメント利益または 損失(△)	△445	△13	△16	82	△353	△746	114	△632	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	97	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	100	
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	△635	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額114百万円は、セグメント間取引消去です。

(追加情報)

前連結会計年度末より続く新型コロナウイルス感染症の影響が当第1四半期連結累計期間においても継続しており、収束の時期や感染拡大による影響が見通せない状況にあります。当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の感染防止を目的としたフィリピン政府の休業命令により、前連結会計年度末の2020年3月中旬からSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.の操業を停止してきましたが、当第1四半期連結累計期間の2020年5月18日より生産活動を再開し、操業停止前の状態まで稼働率が戻りつつあります。

このような状況ではありますが、当社グループでは、当連結会計年度においても、引き続き同感染症の影響が継続すると仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積もりをおこなっています。